

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和3年 1月 26日

事業所名 発達支援ルームふぁそら

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			一枠3人の利用。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		車いす等の出入りが困難。入口が狭く車いすやバギーでの乗り入れには適していない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			その都度保護者の意見を把握して改善できるように行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			掲示して公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			月に一回定期の勉強会、各種研修や学会参加をすすめている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			JSI-Rを使用しています。検査結果を参考にしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			適宜行っています。どのような療育を行うか話し合っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		適宜行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6か月に1回個別支援計画書は作成している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			主に保護者様より情報を共有させてもらっています。担当者が参加している。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②①	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		学校行事については、各家庭から報告を受けています。主に保護者様により情報共有をしております。
	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在は医療的なケアを必要とする児が在籍していない。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要であれば情報共有を行います。保育所等訪問支援を利用されている方は情報共有はある。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		希望により対象児がいれば行っています。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		希望に応じて受けています。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	②⑦	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		現在検討中。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学時に行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			自分のみでは適切な助言・支援ができない時もあり、その際は先輩職員に援助頂いています。適宜行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			就学前相談会など保護者同士の意見交換会を適宜設けている。
非	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に一回。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			鍵のある倉庫に保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルはあるが、保護者への周知はされていないが、その都度掲示をしたり説明はしている。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			勉強会を行っている。	

常時等の対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	該当しない。身体拘束についてのガイドラインには目を通している。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当しない。食事を出す機会がない。アレルギーに関しては年に1回現況表にて聞き取りを行っている。 対象児がいません。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			